

# 災害発生時等における対応について

横浜市教育委員会作成、「横浜市学校防災計画」を受け、南希望が丘中学校の「災害発生時等における対応」は次の通りになっております。ご確認の上、何かありましたら、ご連絡ください。

## 1 特別警報・警報発令時の対応について

＜警報対象地域＞横浜市内、神奈川県全域または神奈川県東部

◇特別警報 ◇暴風警報 ◇大雪警報 ◇暴風雪警報 ◇降灰予報	○午前6時に、左の警報(降灰予報)が継続中の場合は、全市一斉休校となります。学校からは、連絡しません。各家庭で気象情報を確認してください。 ○降灰が継続している間は、休校となります。
	○暴風警報が出ていない「大雨警報」「洪水警報」「各種注意報」が発令時に、登校が危険であるご家庭で判断した場合は、遅刻・欠席にはなりません。ご家庭の判断で遅刻・欠席される場合は、必ず学校までご連絡ください。連絡のない場合は、学校より確認のため、保護者に連絡させていただきます。
	○登校後に、左の警報(降灰予報)が発令され場合は、状況に応じて生徒の安全確保を最優先にして判断します。(通常授業の継続、下校時間の変更、集団下校、学校留め置き、保護者への引き渡し等、状況に応じて判断) *必要に応じて、学校 HP、すぐーるにて保護者へお知らせします。
◇交通機関の計画運休	○大型台風や大雪の影響などで、市内鉄道会社 <b>全社</b> (JR 線、東急線、みなとみらい線、京急線、相鉄線、市営地下鉄線、横浜シーサイドライン)の計画運休が判明した場合には、全校一斉休校となります。

※気象情報は、防災情報横浜市HP、横浜市防災情報ポータルHP、テレビ、ラジオなどで確認してください。

※校外学習、遠足、修学旅行など原則として延期・中止となりますが、目的地に警報等が発表されておらず時間を遅らせれば安全な場合は実施することもあります。

## 2 大規模地震等の対応について

◇大規模地震発生時 ※横浜市内のいずれかで震度5強以上が発生	○在宅時に大地震が発生した場合、臨時休校になります。 ○在校時は、授業を打ち切ります。学校に生徒を留め置き、引き渡し依頼書(生徒個人カード)に基づき、保護者または代理人に生徒を引き渡します。 ○登下校中は、学校か自宅か近いほうに避難します。 落下物(看板、外壁、ガラス)や塀、自販機や崖に注意し、近くの避難場所、公園、空き地など安全な場所へ ※家庭でも通学路の確認をしてください。 ○教育再開は被害の規模、程度によりますが発災後3日程度経過した後に準備を始めることを想定しています。
◇大規模地震にあたらぬ地震発生時	○震度5弱以下の場合は、校長が適宜判断します。(必要に応じてすぐーるで配信) ○以下の場合、学校に生徒を留め置き、引き渡し依頼書(生徒個人カード)に基づき、保護者または代理人に生徒を引き渡します。 ・地震により、相鉄線が運転再開の見込みが立たない ・学校および周辺地域が停電となり、安全に帰宅させられない

※休日、夜間に発生した場合は、生徒の状況を学校にお知らせください。

## 3 その他

○災害や不審者等、必要に応じて学校よりすぐーるにて配信をさせていただきます。

○災害時には災害用伝言ダイヤルを利用してください。